島田兄、寒く御無沙汰
してをりました、旅ばかり
出て居ましたので、つい黙つ
てをりました、私しこれからお
つと家にのみこもります、
歌、遅れながらお送り申
します、

本誌、甚だ恐入りますが、
六月號は此處へ、「島の旅
窓」の風景を書くべく
あの御本を中国から九州
と持廻つて来ながら遂に
書く機会がなく失礼し
ました、二三日中には必ず書き
ますから、お待ち下さい
ませんか、御何分申し
ます、

十二月廿六日

牧水

島田青峰兄

〆

沼津市 市道

十二月
廿六日

若山牧水

證